

羽村市立小・中学校の歩み

音楽のある
30
周年
まちづくり



羽村市教育委員会



「音楽のあるまちづくり」30周年を迎えて

羽村市教育長 桜沢 修

「みんなと演奏するおもしろさがわかりました。そして、音楽の楽しみ方を知ることができて、とてもうれしいです。もっといろいろなことが知りたいです。」（6年、女子）30年前の児童の言葉です。

羽村市は、今年度、「音楽のあるまちづくり」30周年を迎えました。

顧みますと、昭和から平成へと年号を変えた平成元年、当時の羽村町は、子どもたち、町民のための施策として「音楽のあるまちづくり」を提唱し、学校への楽器整備を進めました。

「音楽によって何ができるのか」、「子どもたちが満足できる演奏とは何か」、「実現させるにはどうしたらよいか、何が必要なのか」など、教育委員会と学校の音楽担当者等による話し合いが重ねられたとお聞きしています。そうした話し合いを通して、生涯にわたって音楽を楽しむことのできる素地を整えていこうという思いが生まれ、金管バンド部や吹奏楽部の充実が図られました。

平成3年11月1日の羽村市制施行を記念して、11月4日「市制祝賀小中学生音楽祭」が、羽村市スポーツセンターで開催されました。ホールにシートが敷き詰められ、折りたたみイスが並び、ステージを特設し、音楽ホールが創りあげられました。この音楽祭が現在も行われている「羽村市小中学生音楽フェスティバル」に繋がっています。このイベントを機に音楽の裾野が着実に広がっていきました。

30年という時の流れを振り返りますと、昭和50年代から平成初期にかけて「音楽のあるまちづくり」の礎を築かれた往時の顧問並びに音楽関係者のご尽力に深く敬意を表するとともに、30年間にわたる各校の学校長、顧問の先生、保護者、地域の皆様のご理解とご努力に心から感謝を申し上げます。

次ページから綴られております各校の「活動紹介」、「主な出来事」、「子供たちからのメッセージ」には、歴史の重みを感じます。

あらためて、音楽のあるまちづくりが30周年を迎えられましたことをお喜び申し上げますとともに、これを機に、未来に向けて羽村市の音楽活動がさらに充実、拡大していくことを心からご期待申し上げます。

今後とも、皆様方の一層のご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

羽村市立小・中学校における音楽教育

羽村市では、「音楽のあるまちづくり」に取り組み、豊かな感性や情操を育み、生涯を通じて音楽に触れ合うことを推進するため、小・中学校全校での金管バンド、吹奏楽部などの課外活動、部活動に取り組んでいます。

定期演奏会やコンクールのほか、地域の行事や市の事業等に積極的に参加するなど、幅広い演奏活動をしています。

小学校7校

- ♪ 羽村東ジュニアオーケストラ
- ♪ 羽村西小学校金管バンド部
- ♪ 富士見小学校金管バンド
- ♪ 栄小学校金管バンド部
- ♪ 松林小学校金管バンド
- ♪ 小作台小学校ジュニアバンド
- ♪ 武蔵野小学校吹奏楽団

中学校3校

- ♪ 羽村第一中学校吹奏楽部
- ♪ 羽村第二中学校吹奏楽部・合唱部
- ♪ 羽村第三中学校吹奏楽部



羽村東ジュニアオーケストラ

羽村東小学校

活動紹介



「豊かな音楽活動をめざして！」 私たちの学校にはオーケストラがあります♪♪

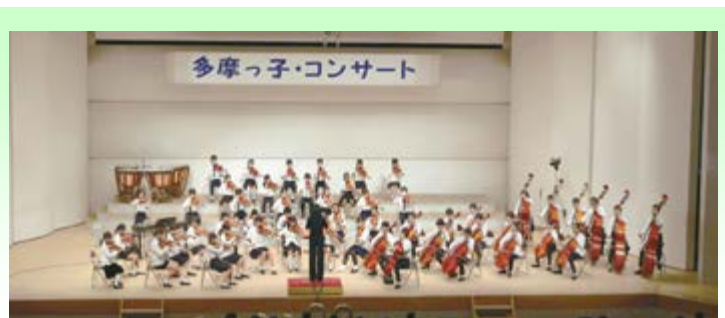
羽村東小学校にはたくさんの弦楽器があります。公立小学校では大変珍しいことです。平成 30 年度も4年生から6年生までの 55 名が集まって弦楽オーケストラの活動を楽しんでいます。バイオリン・ビオラ・チェロ・コントラバスをバランスよく揃えた本格的な弦楽オーケストラです。合奏は全体合奏、学年別アンサンブル、チーム別アンサンブルなど形態も変えて活動します。師匠の6年生はすべての場面で下級生をリードします。また、オーケストラは全校音楽集会で合唱の伴奏をすることもあります。つじあやのさんの『風になる』は全校のみんなが大好きな歌のレパートリーとなりました。さらに、授業でも弦楽器を取り入れた学年合奏をします。3年生は楽器体験、4年生は器楽合奏で、5年生は卒業式、6年生は羽村市小学校音楽会です。弦楽器はリコーダーや鍵盤楽器、木琴や鉄琴などと豊かなハーモニーを奏することができます。オーケストラの活動を通して子供たちが“音楽”をもっと楽しめるように、“音楽”をもっと身近に感じられるように、そして、もっと人と関われるようにと願っています。

沿革（主な出来事）

- 平成元年「羽村東小管弦楽団」創設 第 15 回東京都小学校管楽器演奏会に出演 第 1 回定期演奏会開催以後 7 月に「多摩地区小学校管楽器演奏会」12 月に「多摩っ子・コンサート」に出演 平成 22 年 2 月より毎年「東京都小学校管楽器演奏会」に出演 3 月に定期演奏会を開催 平成 30 年度 29 回を数える
- 当初は管楽器を含めたオーケストラ（管弦楽）編成 J.シュトラウスのワルツなどクラシック曲を演奏
- その後、編成は弦楽合奏（ストリングス・オーケストラ）、ディズニーの音楽や、ミュージカル作品も演奏
- 第 20 回定期演奏会より 2 部構成＝クラシックとカジュアル J-ポップレパートリー拡大
- 平成 21 年 8 月 羽村西小主催「星空のコンサート」出演 羽村一中校区コンサートとして定着
- 平成 23 年 4 月 団の名称を「羽村東ジュニアオーケストラ」と改称
- 平成 24 年 1 月 「日米交流合同音楽会」出演 横田ミドルスクール・羽村一中と合同演奏
- 平成 24 年 7 月 「はむら夏まつり」出演 羽村駅西口広場にて演奏
- 平成 25 年 3 月 シカゴのメリットミュージックスクールより 18 名来校 弦楽器での音楽交流
- 平成 25 年 4 月 「ヤマハスクールストリングスフェスティバル 2013」出演 中高生との演奏交流
- 平成 26 年 3 月 第 24 回定期演奏会で「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」全楽章を演奏
- 平成 28 年 1 月 都小音研青梅ゾーン大会特別演奏にて「交響曲第 40 番」を羽村一中と合同演奏
- 平成 28 年 2 月 ゆとろぎバレンタインコンサートで6年生 18 名が新日本フィルと「アレグロ」を共演
- 平成 28 年 3 月 スタジオガイドにて6年生 18 名の演奏を CD 録音する 以後、毎年録音会
- 平成 30 年 3 月 第 28 回定期演奏会はアンサンブルステージを加えた 3 部構成

子供たちからのメッセージ

3 月の定期演奏会を目標に毎日の練習をがんばっています。弦楽器は難しい楽器ですが師匠が弟子に教え継いでいます。一人ひとりの努力が合奏でのやさしい豊かな響きをつくりだしているのです。これからも私たちを応援してください！





♪活動紹介 合言葉は「継続は力なり！」

羽村西小学校金管バンド部（NBB）は創部32年を迎えました。「継続は力なり」を合言葉に雨の日も風の日も、毎朝7：30からの朝練習を重ね、1年間を通して様々なステージで演奏を楽しんでいます。

行進曲、オリジナル作品はもちろん、ポップス、ラテン、ジャズに演歌、時にはダンスに合唱とジャンルを越えて、仲間と共に音楽を楽しんでいます。また、幅広い年齢の皆さんに喜んでもらえるような楽しいステージ作りを目指して活動しています。みなさん、これからも応援してください！！

♪NBBの歴史

- 昭和62年度 4月「羽村西小学校金管バンド部」創設
2月「第12回東京都小学校管楽器演奏会」出演「第1回定期演奏会」開催（以後継続開催）
- 昭和63年度 12月「第1回多摩っ子コンサート」出演（以後継続出演）
- 平成 2年度 8月「多摩地区小学校管楽器演奏会」出演（以後継続出演）
- 平成 3年度 8月「第1回星空のコンサート」開催（以後継続開催）
11月「市制祝賀小中学生音楽祭」出演（次年度より「羽村市小中学生音楽フェスティバル」）
- 平成 4年度 8月「ジャパン・バンド・クリニック」参加（草津）
- 平成 7年度 9月「東京都吹奏楽コンクール」特別演奏
2月「全国小学校管楽器合奏フェスティバル東日本大会」出演
- 平成 8年度 11月「第15回全日本小学校バンドフェスティバル」合同演奏（羽村西・小作台・武蔵野）
- 平成10年度 9月「全日本マーチングフェスティバル東京都大会」出演
11月「全日本マーチングフェスティバル全国大会」出演
- 平成12年度 12月「上野の森バンドパーク」出演
- 平成13年度 6月 教育誌「教育音楽」6月号に特集記事掲載
- 平成14年度 2月「全国小学校管楽器フェスティバル東日本大会」出演
3月 羽村市教育委員会より優秀団体として表彰
- 平成17年度 3月「羽村市生涯学習センターゆとろぎ開館記念演奏会」出演
- 平成18年度 9月「東京都小学校吹奏楽コンクール・バンドフェスティバル」出演
3月 羽村市教育委員会より優秀団体として表彰
- 平成19年度 7月「吹奏楽祭2007 マーチ&ポップス・イン・日比谷」出演
8月「ウィーンオーバー楽友協会クア演奏会」出演
12月「羽村西小学校創立50周年記念式典コンサート」開催
- 平成21年度 8月「星空のコンサート」羽村一中校区コンサートとして定着 ↓ 星空のコンサート
7月「はむら夏まつり」出演（以後継続出演）
- 平成30年度 3月「定期演奏会」今年度32回を数える



♪子供たちからのメッセージ

♪NBBのいいところは・・・？

- ・まじめにやる時はまじめに。楽しむところはみんな仲良く思いっきり楽しんで活動することです。
- ・音楽だけでなく、まじめに人を笑わせることを頑張ることです。お客さんが笑ってくれるとうれしいです。
- ・うまく吹けなくてつらい時もあるけど、楽しいことのほうが何倍もあることです。 ↓多摩っ子コンサート
- ・できるまでいねいに教えてくれることです。（きびしくかな？）
- ・みんな元気なところがこのバンドのよいところです。
- ・練習が楽しく、いつもみんな仲がよいところです。
- ・みんなで意見を出し合い、教え合って練習を進めています。



富士見小金管バンド

富士見小学校

活動紹介

富士見小金管バンドは、授業で取り入れていた金管楽器の学習を課外活動に移行したところから始まりました。平成30年度は、40名のメンバーで、平日の朝練習、放課後練習、講師の先生を招いての土曜日練習をしています。

この金管バンドで大切にしているものは、「自立の心」です。疑問があれば自分から進んで先生や友達に聞くこと、時間を見て行動すること、自分の課題を見つけることなどによって、その心を育てています。

また、6年生は下級生に何を聞かれてもわかりやすく答えられるように、人一倍努力しています。それだけではなく、下級生に対して優しく接し、居心地の良い雰囲気をつくるようにも心がけています。

はむら夏まつりや、羽村市小中学生音楽フェスティバル、産業祭などでの演奏を通して、音楽の楽しさや仲間たちと協力して音作りをする喜びを感じられるような活動を目指しています。

沿革（主な出来事）

- 平成23年 「富士見小金管バンド」創設
- 平成24年 「羽村市小中学生音楽フェスティバル」出演
- 平成25年 「はむら夏まつり」出演
- 平成26年 「はむら夏まつり」「羽村市産業祭」出演
- 平成27年 「はむら夏まつり」「羽村市産業祭」「羽村市小中学生音楽フェスティバル」出演
- 平成28年 「はむら夏まつり」「羽村市産業祭」「羽村市小中学生音楽フェスティバル」出演
- 平成29年 「はむら夏まつり」「羽村市産業祭」「羽村市小中学生音楽フェスティバル」出演
- 平成30年 「はむら夏まつり」「羽村市産業祭」「羽村市小中学生音楽フェスティバル」出演



子供たちからのメッセージ

いつもみんなで力を合わせて練習しています。辛いこともありますが、合奏で音が合ったときや、本番で上手くいったときの嬉しさはとても大きいです。これからの人生でとても良い経験になると私たちは思います。

これからも友達を大切にして、毎日毎日コツコツがんばっていきたいと思います。

栄小学校金管バンド部

栄小学校

活動紹介

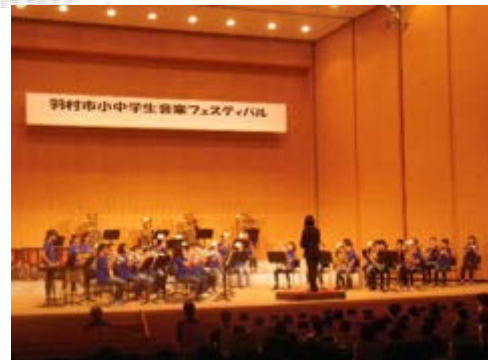
現在、4年生22名、5年生12名、6年生11名の45名（女子32名男子13名）で、週3回の朝練と、土曜日練習を中心に練習しています。

学年を超えて、みんなとても仲がよく、6年生は、演奏がうまいだけではなく、下級生の面倒がとても上手です。土曜日は、パート練習の時間があり、4年生一人ひとりに上級生のペアが決まっていて、付きっ切りで教えてくれます。そのお陰で、4月の半ばから音を出し始めた4年生が、5月末の運動会では、全曲ではありませんが、開会式での入場行進曲を目を輝かせて吹いています。

3月の定期演奏会では、「継続は力なり」をモットーに頑張ってきた練習の成果が、子供たち一人ひとりの音色に、そして、全員で演奏する曲の響きに現れてきます。金管バンド部での活動が、学校生活で「頑張ることを楽しめる子どもたち」に繋がってくれることを願っています。

沿革（主な出来事）

- 平成15年 7月 栄小金管バンド部設立
- 15年10月 羽村市小中学生音楽フェスティバル出演
- 15年12月 ミニコンサート開催
- 16年 3月 第1回定期演奏会
- 16年 5月 横田基地アジア祭出演
- 以後平成21年より下記にて演奏を行う
- 4月 PTA総会ミニコンサート
- 5月 運動会入場行進演奏
- 7月 『はむら夏まつり』出演
- 9月 『はむらふるさと祭り』出演
- 10月 『羽村市小中学生音楽フェスティバル』出演
- 11月 『産業祭』出演
- 12月 老人ホーム訪問コンサート
- 1月 新入部員募集ミニコンサート
- 2月 新入部員仮入部活動
- 3月 定期演奏会（平成31年3月で、第15回定期演奏会）



子供たちからのメッセージ

みなさんの生活の一部に「音楽」というものはありますか？ある方もない方もいますよね。「私たちは、楽器をやっているからいい!」、そうではないんです。私自身、楽器を始めてから朝練習の影響で、すごく前向きな性格になりました。これからも音楽に感謝して、みなさんに温かい演奏を贈ります。

松林小学校金管バンド

松林小学校

活動紹介

- 松林小学校金管バンド（SBB）は、羽村市の小中学校で一番最後に結成された金管バンドです。結成してまだ5年目の新しいバンドですが、保護者や地域の皆様に支えられて、いろいろな演奏の機会に恵まれながら、活動を続けることができます。
- 各学年1クラスで、全校児童が201人と人数の少ない学校ですが、SBBには全校児童の5分の1以上、3年生～6年生まで47名が集まりました。
- 平成30年度は、「基礎・基本を大切に、仲のよいSBBをつくりあげよう」をモットーに掲げ、6年生を中心に、3月の定期演奏会に向けて、みんなで楽しく仲良く活動しています。

沿革（主な出来事）

- 平成26年 6月 「松林小学校金管バンド」創設
- ★平成26年 7月 「はむら夏まつり」出演（羽村第二中学校吹奏楽部と合同）
- ★平成26年10月 「羽村市小中学生音楽フェスティバル」出演
- ★平成26年11月 「羽村市産業祭」出演（羽村第二中学校吹奏楽部と合同）
- 平成27年 1月 「羽村市交通安全推進委員会出動式」出演（以降平成30年まで出演）
- 平成27年 3月 「第1回定期演奏会」開催（松林小学校体育館）
- ★平成27年 7月 「羽村特別支援学校夏祭り」出演
- ★平成27年 8月 「富士見平1丁目地区納涼盆踊り大会」出演
- ★平成27年12月 「多摩っ子・コンサート」出演
- 平成28年 3月 「第2回定期演奏会」開催（生涯学習センターゆとろぎ大ホール）
（以降毎年ゆとろぎ大ホールにて開催）
- ★平成28年 7月 「多摩地区小学校管楽器演奏会」出演
- ★平成28年 8月 「緑ヶ丘3丁目地区納涼盆踊り大会」出演
- ★平成28年10月 「マミーショッピングセンターハロウィンフェスタ」出演
- ★平成30年 2月 「東京都小学校管楽器演奏会」出演
- 平成30年10月 「羽村動物公園40周年記念式典」出演 ★は初参加より毎年参加
- <今年度の予定>
- 平成31年 1月 「東京都小学校アンサンブルコンテスト」出場
- 平成31年 3月 「松林小学校金管バンド 第5回定期演奏会」をゆとろぎ大ホールにて開催

子供たちからのメッセージ

はじめまして、松林小学校金管バンドです。
練習や本番が多くて、大変なことはたくさんありますが、楽器が演奏できるようになることが楽しいので、毎日がんばっています！
卒業した先輩たちといっしょに演奏したり、自分たちがいつも過ごしている地域で演奏したりできることをとてもうれしく思っています。これからもSBBを応援よろしくお願いします！



小作台小学校ジュニアバンド



小作台小学校

活動紹介

「継続は力なり」

小作台小学校ジュニアバンドは、学校内では、頭文字をとってOJB（オージービー）と呼ばれています。平成30年度は、3年生から6年生まで52名が「継続は力なり」をモットーに活動をしています。早朝や休日に音楽室や体育館を使わせてもらえること、高価な楽器を自分のもののように使わせてもらえること、家族や地域の方々に応援してもらえることなど、たくさんのことに感謝して活動を続けています。

◆1年間の主な演奏活動予定

- 4月 始業式
PTA 総会コンサート
- 5月 運動会
- 7月 多摩地区小学校管楽器演奏会
はむら夏まつり
- 8月 校庭キャンプコンサート
星空のコンサート
- 9月 はむらふるさと祭り
- 10月 小中学生音楽フェスティバル
- 12月 多摩っ子コンサート
- 2月 東京都小学校管楽器演奏会
- 3月 ふれあいコンサート
定期演奏会



沿革（主な出来事）

- 平成 2年 「小作台小学校金管バンド」創設
「第1回定期演奏会」 羽村町公民館にて開催（第21回よりゆとろぎで開催）
- 平成 4年 「小作台小学校ジュニアバンド」と改称
- 平成 5年 「小作台開村100年祭」出演
- 平成 7年 「全国小学校管楽器合奏フェスティバル東日本大会」出演
- 平成 8年 「全日本小学校バンドフェスティバル」（武蔵野小・羽村西小との合同バンド）出演
- 平成 9年 「WIND OF BRASS IN ORCHARDO」出演
- 平成 13年 「羽村市市制施行10周年記念式典」出演
- 平成 18年 「ゆとろぎ誕生記念小中学生音楽祭」出演
- 平成 24年 「羽村市交通安全推進委員会出動式」出演
- 平成 30年 「全国小学校管楽器合奏フェスティバル東日本大会」出演

子供たちからのメッセージ

私たちは、「継続は力なり」をモットーに、毎日コツコツと練習しています。どのパートもみんな仲よく、いつもわいわい楽しく活動しています。今まで多くの先輩たちが演奏してきたOJBバージョンの名曲も大切にしながら、また、新しい曲にも挑戦しています。いつも応援して下さる方々に感謝しながら、これからも活動を続けていきたいと思ひます。

武蔵野小学校吹奏楽団

武蔵野小学校

活動紹介



武蔵野小学校吹奏楽団は、市内小学校で唯一の吹奏楽団として、35年間活動を続けています。平成30年度は、4年生から6年生までの52名が、朝練習や放課後練習、土曜日練習に取り組んでいます。毎年2月に生涯学習センターゆとろぎ大ホールで開催している定期演奏会に向けて、地域の方々や保護者の皆さんの御支援のもと、活動しています。「努力すること、友達と協力すること、音楽を創る喜びを体験すること」をめあてに、子供たちが成長できるよう、指導を続けています。

平成30年度の吹奏楽団の活動予定

5月	PTA 総会での演奏 運動会での演奏
6月	環境フェスティバルでの演奏
7月	羽村第三中学校吹奏楽部との合同練習 はむら夏まつりでの演奏
10月	吹奏楽発表集会 小中学生音楽フェスティバル オータムフェスティバル
12月	多摩っ子・コンサート
2月	吹奏楽発表集会 第35回定期演奏会
3月	新入団員向け楽器体験

演奏曲目（平成29年度 一部抜粋）

吹奏楽のための民話
ストーン・クリーク・エピソード
トライ・マイ・ベスト（多摩っ子マーチ）
シラソの冒険 （3年生のリコーダーキッズとの合同演奏）
吹奏楽のための第1組曲 （木管打楽器アンサンブル）
宝島（金管打楽器アンサンブル）
シュガーソングとビターステップ （6年生アンサンブル）
時を越えて（吹奏楽と合唱）

沿革（主な出来事）

- 昭和59年度 武蔵野小学校吹奏楽団 創設
- 昭和61年度 「第5回全日本小学校バンドフェスティバル」 出演
- 平成3年度 「全日本小学校管楽器フェスティバル（東日本大会）」 出演
- 平成6年度 「東京都吹奏楽コンクール」 特別出演
- 平成8年度 「第15回全日本小学校バンドフェスティバル」 出演（羽村西小、小作台小、武蔵野小）
- 平成11年度 「東京都吹奏楽コンクール」 優秀賞 受賞
「全日本マーチングフェスティバル東京都大会」 出場
- 平成19年度 「第1回東京都小学校アンサンブルコンテスト」
金管八重奏・木管六重奏 金賞受賞
- 平成21年度 「第9回東日本学校吹奏楽大会」 出場

子供たちからのメッセージ

吹奏楽団をやっていて楽しいところは、みんなで演奏をされていて、できなかったところができるようになった時です。また、まちがえずに演奏し終えた時に、達成感を味わうことができます。これからも、いろいろな場所で演奏するので、応援よろしくお願いします。



羽村第一中学校吹奏楽部

羽村第一中学校

活動紹介

羽村一中吹奏楽部は、羽村市の小中学校の中でも一番活動が多いバンドです。

はむら夏まつり、星空のコンサート、はむらふるさと祭り、市民文化祭、市民体育祭、出初式など、地域の皆様に地元での演奏活動を多く頂いています。こういった演奏活動での地域の皆様の温かい声援は、私たちの活動の原動力であり、全国大会の出場につながる貴重な財産となっています。

また、市内の小学校中学校との交流も盛んで、年間を通し、一中校区の小作台小学校金管バンド、西小学校金管バンド、東小ジュニアオーケストラの皆さんと様々な活動を共にしています。

第二中学校や第三中学校とも、互いの良さを分かち合い、技術の向上に向け合同練習や合同演奏を行っています。このような小中の連携や、中学校同士の連携は私たちの音楽活動に広がりをもたらしています。

そして、音楽を愛好する仲間との交流は国内にとどまりません。子ども国際交流音楽祭でのウィーン音楽家の皆さんとの共演、台湾や中国、香港の吹奏楽部の皆さんが中学校を訪問し、合同練習や交流コンサートを行うなど、国際交流にも力を入れています。

私たちの部活は演奏団体であることをモットーとしていますので、陸海空自衛隊音楽隊との共演など、世界の方々、プロフェッショナルな方々との交流も盛んに行っています。

吹奏楽部の指揮者でもある学習コーディネーターの玉寄勝治先生は、音楽活動に対して「羽村市から良い人材が多数出ることを願っています。地域の発展のために部活動はあります。演奏団体としては、音楽技術の向上に努めることはもちろんですが、同時に心の教育の充実に努め、人間力の向上にも力を入れています。」という気持ちをもっています。

主な活動内容

全国大会金賞受賞、日本一のバンドを目指して日々活動に取り組んでいます。また、はむら夏祭りや運動会、星空のコンサート等で一中校区の小学校との交流を図る他、小中学生音楽フェスティバル、出初式等地域の行事でも数多く演奏させていただいています。

～羽村第一中学校吹奏楽部 沿革～

西多摩中学校時代の昭和 30 年に創部。

昭和 33 年第 1 回東京都吹奏楽祭に出演。37 年まで出場。

東京オリンピック聖火リレー羽村駅にて歓迎演奏。

2000 年に全国大会初出場。その後の受賞歴は 2003 年銀賞、2004 年金賞、2006 年銅賞、2010 年金賞、2011 年銀賞、2013 年金賞、2015 年～2017 年金賞。2018 年は銀賞を受賞。



←2018年度全日本吹奏楽コンクール
(名古屋国際会議場にて)

子供たち&卒業生のメッセージ

- ・【国際交流について】たくさんの人達と音楽を通じて交流ができて、とても楽しかったです。今後もこのような交流をしていきたいです。
- ・【地域の皆様へ】地域の皆様に支えて頂き、たくさんの演奏の機会を頂いていることがとても嬉しいです。
- ・【卒業生より】この度平成30年度司法試験に合格しました。これも中学時代の厳しい指導のおかげです。さらに精進し、世のため人のために尽くしたいと思います。

活動紹介

羽村第二中学校は、中学校では珍しくオーケストラの活動を主体としてきましたが、平成23年度からは、活動が吹奏楽楽器を主体とした吹奏楽部と合唱を主体とした合唱部に分けて活動を始めました。現在、吹奏楽部は東日本部門の吹奏楽コンクールで8年連続金賞を受賞することのできる団体に、合唱部はNHK全国音楽コンクールで銀賞を受賞することのできる団体にまで成長しました。またそれだけでなく、地域の行事やイベントなどに積極的に参加したり、校内での式典や音楽会・体育大会などで演奏やBGMを担当したりするような機会も多くいただいております。吹奏楽部・合唱部にとって最も嬉しく励みになるのは、演奏を聞いていただく方々に楽しんでもらうことです。楽しんでもらえる演奏を目指すことはもとより、その瞬間を演奏者として共有できることを目指して日々の練習に取り組んでいます。

沿革(主な出来事)

- 平成21年度以前…音楽部として合唱・オーケストラなど幅広く活動する
弦楽合奏から管楽器を新たに加えオーケストラの演奏を発展させていく
毎年TBSの子ども音楽コンクールに出場、合唱として参加した時期もあり、銀賞を受賞した経験もある
- 平成22年…音楽部を合唱部・オーケストラ部として分けた活動を始め、初めて吹奏楽コンクールに出場する
- 平成23年…現在の吹奏楽部定期演奏会である「第1回はるかぜコンサート」が開催される
合唱部として初めてNHK学校音楽コンクールで銀賞を受賞する
オーケストラ部が吹奏楽コンクールにて初の金賞を受賞する
- 平成24年…オーケストラ部を吹奏楽部と改める
- 平成25年…吹奏楽コンクールで初の3年連続金賞を受賞する
第32回こどもの国吹奏楽コンテストにおいて金賞ならびに特別賞を受賞する
- 平成28年…吹奏楽コンクールで2回目の3年連続金賞を受賞する(6年連続金賞)
合唱部がNHK学校音楽コンクールで2度目の銀賞を受賞する
- 平成30年…吹奏楽コンクールで8年連続金賞を受賞する

子供たちからのメッセージ

- ・私が吹奏楽部に入った理由は音楽が好きだったからです。実際に入ってみて、先輩は優しく教えてくれるし、うまくなっている感じがしてとても楽しいです。これからも頑張っていきたいです。(1年女子)
- ・私は小学校のとき金管バンドなどには所属していなかったのですが、友達に誘われて入りました。最初は顧問の先生に叱られてばかりでしたが、それが今の糧になり、毎日練習に励んでいます!(2年女子)
- ・小学校の頃から音楽が好きで、中学校でも吹奏楽部に入部しました。行事で他の中学校と共演させていただくなど、たくさんの貴重な体験ができたので、音楽を続けていて良かったと思いました。(3年女子)
- ・僕が入った理由は、小学校の金管バンドが楽しかったからです。入ってみると噂通り練習は厳しくつらかったけど、1回の本番ごとにお客さんが喜んでくれると元気が出てきて頑張れました。(3年男子)
- ・私は音楽に興味があったので、小学校では金管バンド、中学校では吹奏楽部に入部しました。小中学生音楽フェスティバルやはむら夏まつりなど私たちが音楽を楽しめる環境が整っている羽村市はとても良い市だと思います。これからも音楽を広めていってほしいと思います。(3年女子)



羽村第三中学校吹奏楽部

羽村第三中学校

♪ 活動紹介 ♪

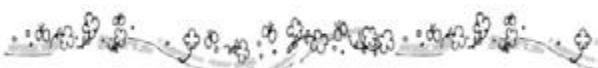
羽村第三中学校吹奏楽部は、平成30年度37名で活動しています。音楽を愛し、心を込めて奏でるという「音愛心奏（おんあいしんそう）」という生徒が創り出した言葉を motto に掲げ、“感謝の気持ち”と“オンとオフの切り替え”を大切に日々練習に励んでいます。夏に行われるコンクールの他に、学校行事や夏まつり、成人式などの地域行事で、幅広く演奏活動をさせていただいており、毎年3月に生涯学習センターゆとろぎの大ホールにて定期演奏会も開催しています。また、地域の小学校や中学校との合同練習や演奏会を通し、交流とともに貴重な経験もさせていただいています。



仲間と切磋琢磨しながら演奏技術を高め、心から音楽を楽しむ活動が、更に充実していくよう、これからも取り組んでいきます。

♪ 沿革（主な出来事） ♪

- | | |
|-------|--|
| 平成 3年 | 吹奏楽部による、「第1回 音楽会」開催 |
| 平成23年 | 「東京都中学校吹奏楽コンクール」金賞を受賞。また、東日本大会への出場推薦を受け銅賞を受賞 |
| 平成25年 | 「はむら夏まつり」「双葉富士見町内会夏祭り」武蔵野小学校吹奏楽団と合同で演奏 |
| 平成26年 | 「第33回こどもの国青空コンサート」羽村第二中学校吹奏楽部と合同で演奏 |
| 平成27年 | 「羽村市環境フェスティバル」出演
「ジョイントクリスマスコンサート」羽村第二中学校、瑞穂中学校と合同で演奏 |
| 平成28年 | 「TAMAアンサンブルフェスタ」3年連続金賞を受賞 |
| 平成29年 | 「東京都中学校アンサンブルコンテスト」3年連続金賞を受賞
「はむらイルミネーション点灯式」出演 |
| 平成30年 | 「羽村市成人式」セレモニーに出演
「東京都中学校吹奏楽コンクール」5年連続金賞を受賞 |



♪ 子供たちからのメッセージ ♪



いつも様々な場での演奏を通じて、貴重な体験をさせていただいています。これもひとえに日々ご指導くださっている先生方、保護者の方々、地域の方々のおかげです。本当にありがとうございます。今後も大好きな音楽を、心を込めて演奏します！

